



JAPAN SEARCH

# デジタルアーカイブフェス 2026

—デジタルアーカイブの時代の交差点—

日時

2026年8月25日（火）

10:00～16:20（オンライン開催）

参加費  
無料

申込方法

下の応募フォーム又は右のQRコードからお申し込みください。  
※当イベントは外部サービスを活用しての  
オンライン開催のため申込フォームは外部サイトです。

[https://zoom.us/webinar/register/WN\\_Kf\\_64I4RTm-mqw2DUeQdFw](https://zoom.us/webinar/register/WN_Kf_64I4RTm-mqw2DUeQdFw)



このイベントでは、「デジタルアーカイブの時代の交差点」をテーマに、アートの現場に着目して「デジタルアーカイブの未来の可能性」を展望する基調講演・対談、ジャパンサーチ連携・活用事例の報告、昭和100年をテーマとするデジタルアーカイブの活用事例報告・トークセッションを通じて、様々な取組を紹介します。

## 主なプログラム

### 第Ⅰ部 シンポジウム

10:05～11:55

#### ●基調講演「アートとの協働—来たるべきデジタルアーカイブに向けて」

もりやま ともえ

東京都現代美術館学芸員 森山 朋絵氏

#### ●森山朋絵氏、東京大学大学院人文社会系研究科准教授大向一輝氏による対談

#### ●デジタルアーカイブジャパン・アワード2026 表彰

### 第Ⅱ部 ジャパンサーチ連携・デジタルアーカイブ活用事例等

13:30～14:55

### 第Ⅲ部 デジタルアーカイブを通じた過去のクローズアップ：昭和100年を迎えて

15:10～16:20

主催



国立国会図書館  
National Diet Library, Japan

内閣府  
知的財産戦略推進事務局

後援

公益財団法人日本博物館協会  
全国科学博物館協議会  
一般社団法人全国美術館会議

**プログラム** ※時間は、進捗により前後する場合があります。

10:00 ▶ 開会挨拶 内閣府知的財産戦略推進事務局長

**【第Ⅰ部】シンポジウム 10:05～11:55**

10:05 ▶ 基調講演 「アートとの協働―来たるべきデジタルアーカイブに向けて」  
東京都現代美術館学芸員 森山 朋絵

10:50 ▶ 森山朋絵氏、東京大学大学院人文社会系研究科准教授大向一輝氏による対談

11:35 ▶ デジタルアーカイブジャパン・アワード2026 表彰  
進行：デジタルアーカイブジャパン・アワード2026選考委員長／  
東京大学大学院人文社会系研究科准教授 大向 一輝  
(休憩 11:55～13:30)

**【第Ⅱ部】ジャパンサーチ連携・活用事例等 13:30～14:55**

13:30 ▶ ジャパンサーチとの連携について 国立国会図書館

13:40 ▶ ジャパンサーチ連携・デジタルアーカイブ活用事例報告

○「愛知県図書館のデジタルアーカイブについて」  
愛知県図書館サービス課人文・地域グループ課長補佐 成田 克己

○「デジタルアーカイブの構築とジャパンサーチ連携  
―新潟県立近代美術館・万代島美術館の場合―」  
新潟県立万代島美術館主任学芸員 伊澤 朋美

○「博物館連携によるデジタルアーカイブ ―「宮城の民具」の構築と活用―」  
宮城県教育庁文化財課技師 小林 直輝

○「「鑑賞する」ギャラリーから、「参加する」ギャラリーへ  
―ウェブギャラリーの可能性を模索する―」  
福岡市博物館学芸員 大森 真衣子  
同デジタルアーカイブ推進員 宮原 由橘菜

○「生徒が資料からストーリーをつくる試み  
―中高生の授業におけるジャパンサーチの活用―」  
都留文科大学教養学部地域社会学科教授 高橋 傑  
(休憩 14:55～15:10)

**【第Ⅲ部】デジタルアーカイブを通じた過去のクローズアップ：昭和100年を迎えて 15:10～16:20**

15:10 ▶ 自治体・民間企業等による活用事例紹介

○「市役所全体で取り組むデジタルアーカイブの構築」  
相模原市情報公開・文書管理課課長 湯田 和弘

○「三井文庫デジタルアーカイブの取り組み」  
公益財団法人三井文庫研究員 小杉 亮介

15:40 ▶ 湯田和弘氏、小杉亮介氏、国立情報学研究所名誉教授高野明彦氏によるトークセッション

16:10 ▶ 閉会挨拶 国立国会図書館電子情報部長